



松代高校

同窓会報

真田氏の居城である海津城の石垣を縁に、内側に松の葉をあしらっている。

発行/長野県松代高等学校同窓会
責任者/細川 隆 男
〒381-1232 長野県長野市松代町西条 4065
TEL 026-278-2044 (代)
FAX 026-278-2070
<http://matsudou.com/>
編集・印刷  同窓会事務局
〒121-0831 足立区舎人 3-11-26EPS
TEL 03-5839-3456 (代)
FAX 03-5839-3460



真田公園内松代高校跡の石碑



真田公園内旧校舎跡



現校舎正面



旧松代駅



歴史的町並み 撮影 三田今朝光(S45卒)

Topics

会長挨拶・校長挨拶・会報発行について	2p
定期総会・事業報告・会計報告	3p
役員名簿・支部だより	4p
支部だより・高校再編	5p
進路状況・松濤祭・商品開発	6p
部活動の成績・転入・転退職職員・町歩き	7p
松代400年・お知らせ・パソコン講習会	8p

地域に必要で愛される高校を

同窓会長
細川 隆男

同窓生の皆様、新しい年を晴々しい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃から同窓会活動にご理解とご協力を賜り厚く感謝申し上げます。

さて、少子化等に関連し長野県の第2期公立高校の再編計画も昨年5月に第3次の最終案が示されました。(詳細については、別に説明)

同窓会としては松代高校の存続に向けて松代地域各種団体と連携し一昨年県教委への要望を行ってきたところです。県教委の最終案によりますと商業科は、

更級農業高校、屋代南高校とともに長野千曲総合技術新校(仮称)として職業科に統合され、松代高校は普通科として存続する事に成りました。永きにわたり商業科・普通科として歴史を築いてきた松代高校として縮小されることは残念でなりません。職業科をもつ県下各通学区の高校をみても総合技術新

高校への統合方針が示され少子化がもたらす新しい社会に対応し変化に柔軟に対応できる専門教育の必要性から止むを得ない状況かと思えます。普通科は存続するわけですが周りに多くある普通科との違いを明確にして特徴ある地域に愛される松代高校が確立することが必要かと思っています。いずれにしても入学者希望者がここ数年減少傾向にあり、なんととしても多くの中学卒業生が松代高校を目指して欲しいものです。

学びを止めぬ取り組みについて

校長
藤澤 由夏

同窓会の皆様におかれましては清々しい気持ちで新年をお迎えのことと存じます。本年がすべての皆様方にとって幸多き1年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。様々な変化への対応が続く中、皆様に変わらぬ応援される学校であり続けたいと思います。

さて、本校では、本年度の開校記念日に全校完全オンライン授業を試行しています。何が起るかわからない時代です。今後の一斉休業を想定し、危機感を抱いた教務主任をはじめとした本校係スタッフが発案し、実施に至っています。

当日は特別時間割で、教職員が本校各教室内の配信用カメラ前で授業を行

い、生徒は自宅でタブレット画面の授業を受けています。配信授業は、電子黒板や普通黒板での通常授業をそのまま映すもの、自作パワーポイントを提示しながら進めるものなど、様々な形式を試しています。演習問題や課題は生徒個々のタブレットに一斉配信し、仮想空間内で提出・添削・返却をします。

ところで、文科省によるGIGAスクール構想事業というものを存じでしょうか(通信速度の「ギガ」ではありません)。これはGlobal and Innovation Gate for All(すべての児童・生徒にグローバルで革新的な扉を)と銘打ったICT教育推進事業です。当初5年間程度で整備予定であった本事業による校内Wi-Fi環境整備と1人1台タブレット端末整備は、新型コロナウイルス対応の学校一斉臨時休業の中で急務となりました。学校や業者が休日や深夜にまで及ぶ厳しいスケジュールに対応し、1年間という短期間で全県高校の整備が完了しています。おかげでこの度試行したよ

コロナ禍ではありますが、同窓会各支部事業も関東支部、中南信支部の総会が開催され、また一般住民、同窓生を対象に昨年に続きパソコン講習会も実施し定員をオーバーする人気の講座として定着しています。

徐々にはありますが、コロナ以前の事業の実施に戻りつつあります。

今お手元にお届けしています同窓会報第33号も内容豊富に1月の発行で同窓生にお届けしています。

それぞれの地域でご活躍の同窓生の皆様、同窓会発展と母校のため一層のご尽力を賜りますようお願い申し上げます。皆様の益々のご健勝とご発展をお祈り申し上げます。

うな授業配信が全県どこでも可能となつています。再び高校が一斉休業となつても、生徒の学びの機会を止めることではないでしょう。前任校では海外の高校とオンライン交流を行っていました。その利用方法はさらに広がりを見せています。

さて、学びを止めぬことを第一義に懸命に取り組み、先進的な環境はほぼ整えました。それを十分に活用できるかは生徒個々の姿勢次第です。コロナ禍の臨時休業中、子供たちは家庭や地域の中で、リモートワークも含む大人たちの働き方や姿勢を目の当たりにし、自律的に働くこと(学ぶこと)を学び取ったはず。混乱の中で社会全体が子供たちをどう育てたかはこの後の社会にあらわれていくことでしょう。

最後になりますが、松代高校同窓会の更なるご発展と皆様のご健勝を祈念しましてご挨拶いたします。

会報発行

会費納入者への郵送に変更

同窓会の令和3年度の事業・決算は、3ページに記載の通りです。

同窓会運営の主たる収入源は、次の通りです。

- ① 同窓生の年会費2千円
- ② 卒業する生徒からの同窓会費の前納金3年分
- ③ 入学時に新入生からの入会金

近年は、同窓生からの会費納入も少なく会の財政も厳しい折、財政の健全化に努め経費の削減を図っています。そうした中、従来から同窓会報は情報提供の一環として年会費納入の有無に関わらず全同窓生に年1回発行し発送しています。

同窓生からの年会費納入が減少している中、このまま推移しますと会の運営にも影響を及ぼすため支出を見直す中で、会報の発行について今年度の定時総会において令和5年度から会報の送付は過去5年間に会費の納入実績のある同窓生に対し行うことに決議しました。

会報発行に関わる費用は、同窓生約1万3千名(物故者・住所不明者除く)に発送しその費用は、郵送費を含め約220万円かかり、支出に占める割合は、70%となります。これによつて令和5年度からの会報発行費が約100万円以上削減される見通しです。同窓生の皆様、是非年会費2千円の納入をお願いいたします。

今後の状況により財政状況が改善され全同窓生の皆様に会報をお届けすることが出来ますことを願っています。



令和4年度
定期総会開催される

令和4年度と同窓会定期総会は、6月4日サ
ンホールマツシロにおいて開催されました。今年
も新型コロナウイルスにより県内の会員のみで、理事會
を兼ねての開催になり、当日はマスク着用、受
付での検温、手指の消毒実施により、総会がも
たれました。

浅川副会長の開会のことばに続き、会員物故
者への追悼の黙祷を行い、高村副会長によるご来
賓、学校長藤澤由夏様、事務長西澤みよ子様、
元会長和田榮一様、前会長青木邦一様の紹介が
されました。

細川会長、藤澤学校長様に挨拶を頂き、細
川会長が議長席に着き総会の議事に入りました。
総会においては、同窓会及び特別会計の松高教
育振興会の令和3年度の事業報告・収支決算報
告・監査報告、令和4年度の事業計画・収支予
算についてそれぞれ承認されました。また、会報
発行に関わる一部変更(案)の議案及び役員改
選については全員再選によることについてもそれ
ぞれ承認されました。

以上で議事が
無事終了し、牧
野副会長の閉会
のことばにて令
和4年度の定期
総会は終了しま
した。

今年も懇親會
は中止となりま
したが、来年こそ
は通常通りの総
会と懇親會がで
きることを願い
、会場を後にしま
した。



令和3年度 松代高等学校同窓会事業報告書

年月日	摘要	年月日	摘要
3 4 6	入学式(新型コロナウイルス感染防止のため規模縮小にて実施)	7 6	松代高校の存続を願う会 県教育委員会へ高校存続要請書提出
	高校の将来像を考える会正副委員長会議開催	8 27	本部正副会長会議開催
13	理事会開催	29	中南信支部総会(新型コロナウイルス感染防止のため中止)
	本部正副会長会議開催	10 6	第1回編集委員会開催
22	会計監査	11 1	松高カレー製造に関わる貸付金契約締結
25	関東支部総会(新型コロナウイルス感染防止のため中止)	5	第2回編集委員会開催
26	高校存続について松代地区住民自治協議会会長との懇談	26	第3回編集委員会開催
	旧4通学区地域協議会座長との懇談	28	野球部OB会総会出席
5 13	常任理事会開催	12 3	第4回編集委員会開催
14	松代地区住民自治協議会総務運営委員会にて高校存続の件説明	9	第5回編集委員会開催
24	本部正副会長会議開催	4 1 10	同窓会報第32号発行
26	第1回松代高校の存続を願う会開催	18	本部正副会長会議開催
6 5	令和3年度定時総会開催	2 18	本部正副会長会議開催
8	第2回松代高校の存続を願う会開催	28	同窓会入会式・努力奨励賞表彰(新型コロナウイルス感染防止のため規模縮小にて実施)
16	第3回松代高校の存続を願う会開催	3 1	令和3年度卒業式(新型コロナウイルス感染防止のため規模縮小にて実施)
23	高校と将来像を考える正副委員長との会議開催	23	転退職職員お餞別贈呈

令和3年度 松代高等学校同窓会決算書

令和3年4月1日～令和4年3月31日

収入総額	5,523,657
支出総額	3,661,040
差引残高	1,862,617

I. 収入の部

(単位 円)

項目	予算額	決算額	増・減	摘要
繰越金	1,532,970	1,532,970	0	前年度繰越金
同窓会費	1,600,000	1,490,858	△ 109,142	797件(振込手数料を除く)郵送344件・コンビニ453件・現金3件
入会金	1,290,000	1,280,000	△ 10,000	127名×10,000円(令和3年度入学生) 通年度入会金10,000円
同窓会費前納費	815,000	800,000	△ 15,000	令和3年度卒業生5,000円×160人(3年分)
寄附金	0	22,000	22,000	同窓生物故者家族より
支部活動繰入金	0	397,038	397,038	関西支部活動停止に伴う残金繰入
雑収入	500	791	291	配当・利息他
合 計	5,238,470	5,523,657	285,187	

II. 支出の部

(単位 円)

項目	予算額	決算額	増・減	摘要
総会費	120,000	38,520	△ 81,480	定期総会
会議費	100,000	11,453	△ 88,547	役員会等
本部活動費	370,000	374,600	4,600	名簿管理費、高校見学者手土産等
支部運営補助	170,000	140,000	△ 30,000	4支部活動運営費補助
会報発行費	2,200,000	2,186,934	△ 13,066	会報印刷費、宛名印字封入、郵送代
慶弔費	100,000	115,500	15,500	転退職職員御餞別等
記念品代	100,000	105,578	5,578	卒業証書簡代
通信費	150,000	128,414	△ 21,586	電話使用料、ハガキ、切手等
旅費	70,000	0	△ 70,000	
消耗品費	40,000	21,419	△ 18,581	プリンターインク代等事務用消耗品
同級会補助費	50,000	0	△ 50,000	
水道光熱費	15,000	14,277	△ 723	松清館年間水道光熱費
雑費	30,000	24,345	△ 5,655	貸金庫費、書籍代等
別途積立金	500,000	500,000	0	別途積立金会計繰出し
予備費	1,223,470	0	△ 1,223,470	
合 計	5,238,470	3,661,040	△ 1,577,430	

注) 令和3年度別途積立金

前年度繰越金	5,000,000 円
今年度積立金	500,000 円
	5,500,000 円

令和3年度 松高教育振興会決算書

令和3年4月1日～令和4年3月31日

収入総額	6,176,272
支出総額	1,438,556
次年度繰越金	4,737,716

I. 収入の部

(単位 円)

項目	予算額	決算額	増・減	摘要
前年度繰越金	2,175,302	2,175,302	0	
定期預金解約	0	4,000,000	4,000,000	
雑収入	5,000	970	△ 4,030	預金利息
合 計	2,180,302	6,176,272	3,995,970	

II. 支出の部

(単位 円)

項目	予算額	決算額	増・減	摘要
育英事業	500,000	403,960	△ 96,040	奨学金給付(11名)
学力向上事業支援	100,000	100,000	0	学習支援(松清塾)
クラブ振興費	50,000	48,000	△ 2,000	北信越・全国大会出場
学術・文化振興費	150,000	39,128	△ 110,872	開校記念講演
産業教育振興費	100,000	93,808	△ 6,192	パソコン講習会
教育研究助成	50,000	0	△ 50,000	
会議費	50,000	0	△ 50,000	役員会補助
旅費交通費	50,000	3,660	△ 46,340	役員会旅費
貸付金	0	750,000	750,000	松高カレー製作費用
雑費	50,000	0	△ 50,000	
次年度繰越金	1,080,302	4,737,716	3,657,414	
合 計	2,180,302	6,176,272	3,995,970	

別途積立金 (定期預金)

前年度繰越金	22,004,036 円
定期預金解約	△ 4,000,000 円
定期預金利息	544 円
次年度繰越金	18,004,580 円

この決算書は監査の結果、正確かつ適正に
処理されていたことをご報告いたします。

令和4年4月21日

監事 飯島 裕一
監事 岸本 敏子

松代高等学校同窓会役員名簿【任期 令和4年4月1日～令和6年3月31日】

役職名	氏名	卒業年	選出母体	役職名	氏名	卒業年	選出母体
顧問	和田 榮一	31年	元同窓会長	常任理事	宮下 哲	36年	東海支部
"	青木 邦一	38年	前同窓会長	理事	西村 和夫	43年	松代ブロック
"	藤澤 由夏		学 校 長	"	西村 功	39年	松代東ブロック
"	河野 健一		教 頭	"	荒川 慶明	39年	松代西ブロック
会 長	細川 隆男	43年	本 部 役 員	"	山崎 陽一	43年	松代南ブロック
副 会 長	倉田 博憲	43年	"	"	宮澤 徳治	45年	松代北ブロック
"	浅川 民枝	47年	"	"	中沢 健治	43年	東条川東ブロック
"	高村 秋光	46年	"	"	宮坂 文雄	43年	東条川西ブロック
"	松林 正順	52年	"	"	野田 義正	39年	西条ブロック
"	牧野恵美子	47年	"	"	倉島 一喜	42年	豊栄ブロック
監 事	飯島 裕一	50年	"	"	広瀬 清	44年	清野ブロック
"	岸本 敏子	45年	"	"	片桐 佳俊	36年	寺尾ブロック
常任理事	坂本 忠雄	38年	松代支部	"	若林 義久	29年	屋代栗佐ブロック
"	畑 岩夫	39年	松代支部(松代東ブロック)	"	春原 秀光	39年	五加ブロック
"	竹内 正明	35年	松代支部(東条川東ブロック)	"	(宮島 信明)	40年	千曲・坂城ブロック
"	宮島 信明	40年	千曲・坂城支部	"	塚田 一敏	36年	稲荷山八幡ブロック
"	荒井 進	35年	篠ノ井支部	"	神戸 久雄	38年	倉科・森・雨宮ブロック
"	小林 春元	36年	篠ノ井支部(篠ノ井西ブロック)	"	(荒井 進)	35年	篠ノ井東ブロック
"	大日方 明	43年	川中島支部	"	(小林 春元)	36年	篠ノ井西ブロック
"	北澤 光男	43年	更北支部	"	福島 修一	46年	川中島東ブロック
"	宮川 好正	44年	長野支部	"	内田美喜男	47年	川中島西ブロック
"	久保田 武	49年	須高・山ノ内支部	"	小山 忠房	50年	川中島南北ブロック
"	伊藤 淑郎	43年	中南信支部	"	(北澤 光男)	43年	更北支部ブロック
"	山岸 喜昭	43年	関東支部	"	倉田 厚	54年	青木島ブロック

支 部 だ よ り

関東支部

新型コロナウイルス第7波感染下
3年ぶりに定時総会を開催！

関東支部長 山岸 喜昭(昭和43年卒)

定時総会開催に至る経過は次の通りです。令和4年度関東支部同窓会報(4月1日発行)の3月1日発送時点では、定時総会を4月24日開催と案内いたしました。が、コロナ感染状況に鑑みて、4月開催は終息の目処が立たないと予想し、開催日を7月23日開催に修正の上、別刷にして封入しました。コロナ感染者数が増加してきた開催の1週間前、執行部(正副支部長)で協議した結果、東京都から「まんえん防止条例」が発令されない限り、出席人員が大幅に減少しても開催する意思決定をしました。但し、ご来賓の学長、同窓会本部の正副会長については、空気の澄んだ信州から上京され、万が一の感染を回避する観点から、同窓会長にご出席の自粛をお願いいたしました。

7月23日開催当日は26名出席(3年前比較▲59名)、決算報告、予算案の審議を行い満場一致にて決議しました。懇親会では少人数でしたが、家族的な雰囲気、飲み放題の美味しい酒を各自テーブルに持ち寄り懇親。笑顔と笑声に包まれながら無事閉会しました。



東海支部

松代高校同窓会東海支部の活動について

東海支部 宮下 哲(昭和36年卒)

東海支部の役員を担当してから11年になりました。昭和36年学校を卒業してから60数年経ちました。当初の支部は、東海銀行の人ばかりでした。話題は銀行の話ばかりでした。銀行に勤務している為に転勤が多く、あまり参加出来ず数年たち松代高等学校100周年記念の時を機に現在の役員を授かり、現在に至っています。思い出は、野球部が長野県代表で甲子園に出場したことでした。東海支部で応援団を結成し28人の参加があり活動ができました。これが東海支部唯一の活動でした。後はコロナ感染のため活動ができない年が続き現在に至っています。

私事ですが5月に脳梗塞となり病院へ入院しました。だいぶ良くなってきましたが、今は以前のように活動はできませんが力の限り務めてまいります。



中南信支部

3年ぶりの支部総会

中南信支部長 伊藤 淑郎(昭和43年生)

第18回中南信支部総会を令和4年8月28日に同窓会本部より細川会長様、倉田副会長様をお招きして、深志神社・梅風閣において開催されました。コロナ禍もあって、例年よりは少なく12名の参加でしたが、皆さん3年ぶりの支部総会での再会を喜んでおられました。総会では、令和元年〜3年度までの事業報告、会計報告、令和4年度の実業計画が承認されました。細川会長様からは、県の高校再編案などについてもご挨拶で触れていただき、母校の存続にご尽力いただいていることに感謝しているところです。当支部では、会員が自分のやってきたことなどを講演していただくことが恒例になっており、今年度は、前支部長の中村さんの講演「善光寺街道を歩く」を拝聴しました。中村さんが撮影された動画を見ながら、中山道からの分岐点、洗馬宿から善光寺宿まで13宿、80キロを6日間かけて単独で歩いた軌跡に感動を覚えました。こんな近くにいながら、全く知らない史跡や風景、当時の人々がどんな思いで善光寺を目指したのかなどとても興味深い内容でした。懇親会では、参加者全員が近況をかねた自己紹介をし、より懇親が深められたように思います。また、役員改選案も承認され、9月1日より新役員の任期(2年)がスタートしました。新役員を代表して皆様方のご支援、ご協力をお願いして、中南信支部の報告とさせていただきます。



松代支部

コロナ禍中3年振り総会開催

松代支部長 坂本 忠雄(昭和38年生)

コロナ禍に苛まれて来ましたが、7月26日に本部より青木邦二前会長、細川隆男会長、倉田博憲副会長、学校より小林浩先生、松野淳先生方のお来賓のご列席を賜り、定鑑堂に於いて20名の参加で開催致しました。総会開催案内郵送後7月中旬頃より、第7波の感染が増大し中止を検討しましたが、出欠締切日の間際になり出席のハガキが続々届き、背中を押された格好で開催を強行しました。

まず来賓、新旧役員、出席者の紹介に始まり、活動報告と会計報告の承認を頂き、同窓会報等の経費削減の一環として、支部会員約2900の名簿から物語者の添削を、各ブロックの役員にお願いしたり、マレットゴルフ部会員にも大会の折に協力して頂き、約70名の抽出削除が出来ました。

会長はじめ学校事務局の先生から、第2期高校再編整備計画が具体化し、母校は普通科だけ存続し商業科は屋代南、更級農業の3校が総合技術新校として、発足する案が提示されていると説明があり、身近にも少子化の波が押し寄せてきていると痛感しました。久し振りの総会も1時間程で終了集合写真の後、懇親会はマスク使用の飲食になりましたが、長野市の「推し店飲食店プラチナチケット」の格安商品券を利用して頂き、2時間程親睦を深める事が出来、コロナ禍の1日も早い終息を願いながら散会しました。



高校再編と松高への影響

夫婦2人に対して出生率は1.3人で、人口は減少の一途です。

長野県の中学卒業生数も、今年22年(R4)から30年(R12)の8年間に、約2300人が減少します。

こうした状況を受け、長野県教育委員会は、高校再編の30年(R12)の実施に向け、その計画を発表しました。北信の高校再編計画は次のとおりです。

現在校	再編計画案
飯山高校	状況により下高井の飯山の分校化
下高井農林高校	
中野立志館高校	中野総合学科高校に統合
中野西高校	
須坂東高校	須坂新校に統合
須坂創成高校	
長野東高校	
長野吉田戸隠分校・長野・長野商業・長野西の定時通信	長野東スーパーフレックス高校に統合
長野工業高校定時制	定時制を普通科に転換
更級農業高校	長野千曲総合技術新校(農・商・IT)
松代高校(普・商)	
屋代南高校(普・家)	松代高校(普通)

旧第4通学区(篠ノ井・松代・屋代・坂城)の中学卒業生数は、今年22年(R4)の約1870人から36年(R18)には約1250人となり、約620人減少します。クラス数にして約15クラス減、現在旧4通は7校で31クラスですが、約半分のクラス減となり、学校数にして3校くらいが統廃合の対象となります。

また高校入学者状況を見ると、本年の旧4通の収容キャパは、31クラス1240人に対して、中学卒業生は約1870人で定員オーバーですが、実際の高校入学者合格者は1071人と、大幅に定員割れをしています。松代高校も、大幅な定員割れの状況にあります。

さて、高校再編にともなう、松代高校への影響を考えてみます。

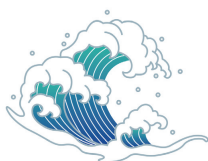
まず、長野千曲総合技術新校は、農業・商業・家庭科にIT系の学科をくわえた総合職業校となり、学科間の教科目の相互履修も図られるようです。交通の利便性と、教科の融通性を考えると、単科の職業高校よりは入学希望者の増加が予想されます。

長野東高校に新設されるスーパーフレックス高校は、その名の通り、就学時間と教科目の選択に、大幅に融通性を持たせた学校になります。午前・午後・夜間の定時制と通信制の単位制高校です。午前の定時制は3年制で、全日制と同じです。他は4年制ですが、相互に教科目の履修ができるので、文科省の高校卒業要件の74単位は取得でき、3年卒業は十分可能です。通学も便利になります。学校の持つ広域性・交通機関の不便性・有職者の就学などを考えると、自動車やバイクの通学が可能となるでしょう。旧4通からの通学が可能になるということです。

このように長野千曲総合技術高校と長野東スーパーフレックス高校は、修学科目の多様性・単位取得の融通性・交通の利便性・通学費用の経済性など、多くの魅力に富んでおり、多くの生徒を惹きつけ、他校の募集定員への影響が考えられます。

残念ながら松代高校は、ここ数年、大幅な定員割れの状況です。県教委は、地域高校の独立性を重視する方向のようですが、少子化と高校再編の影響などにより、大幅な定員割れの状況が続くと、統廃合や分校化の現実性は高いといえます。

魅力ある学校作りは一朝一夕にはいきませんが、実施可能な方策をとり、地道な失地回復の努力を期待するところです。



進路状況

進路指導主事 小野 陽子

同窓会の皆様には日頃より母校のご指導にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

本校の昨年度の進路状況は、四年制大学18名(11%)、短期大学21名(13%)、専門学校62名(39%)、就職50名(31%)、公務員2名(1.3%)でした。就職に関しては、新型コロナウイルスの影響で業種によつて求人を探える企業もありましたが、製造業を中心に求人数が増え、最終的には希望者全員の内定を得ることができました。進学は、オープンキャンパスもまだまだオンラインで行われることも多く、進学先を決めるための情報収集に限られる部分もありましたが、それぞれができる準備をして受験に臨みました。大学や短大は、学校推薦型選抜(指定校推薦・公募制推薦)や総合型選抜での進学となりました。これらの受験でも、学力を問う試験が課されるようになっていきます。中には、論文の内容を理解し、説明しなければならぬような問題を課される場合もあります。一定レベルの学力が身につけているとともに、入学後の意欲も試されることもありますので、それらの対応をしていく必要もあります。

今年度の3年生の進路希望状況は表のとおりとなります。(12月1日現在)。割合としては昨年度並みとなっております。今年度の求人数は製造業を中心に増加しており、北信地区では前年比19%増となっております。進学については、総合型選抜や学校推薦型選抜による割合となっております。



令和4年度 進路中間報告 12月1日現在

学 科	卒業生徒数			進学			就職	公務員	未定・その他
				四年制大学	短期大学	各種専修学校			
商業科	63	男子	29	1	0	11	16	1	0
		女子	34	0	5	13	16	0	0
普通科	62	男子	43	6	2	21	11	2	1
		女子	19	3	3	12	1	0	0
合 計	125	男子	72	7	2	32	27	3	1
		女子	53	3	8	25	17	0	0

生徒会の近況



生徒会長
3年3組
田中 嘉幸

同窓会よりご支援いただいている「松濤塾」に関しては、土日の模擬試験をはじめとして進路実現に向けて大いに活用させていただいています。今後も同窓生の皆様にはご支援、お力添えをよろしくお願い致します。

今年度の生徒会活動は、「明るく元気」を中心に、コロナ禍における学校行事・学校生活を盛り上げられるよう、生徒会全体で模索し、活動を展開してきました。

松代高校の生徒がよく評価される点として「あいさつをしたら返してくれる」というものが挙げられます。日常的に行う「あいさつ」ですが、やはり笑顔で返してくれると双方にも気持ち良く、素晴らしい習慣だなと感じます。今年度は生徒会役員が東門の前で朝の挨拶を行いました。最初は小声で返すだけだった生徒も、次第に目を見て返してくれたり、会釈を交わしてくれたりしました。コロナ禍でも、あいさつを交わすことで少し前向きになれるのだと強く感じました。

松濤祭では保護者限定で公開をすることができ、多くの保護者の方にご来校いただくことができました。また、毎週水曜に「松高ラジオ」という初の試みもあり、全校の皆さんから好評をいただくことができました。

全校生徒一人ひとりが自己の目標の実現に向け、頑張っています。

松濤祭

3年1組 山本 楓恋



今年もコロナ禍での松濤祭でしたが、過去2年とは違い、保護者限定公開という形で、来場者を迎えて松濤祭を7月8日(金)(校内祭・9日(土)(一般公開)に実施することができました。前例がなく、また様々な制限がある中、それでもできる限りのことをしたいと考え、執行部で話し合いを重ねました。先生方とも相談しながら企画を考え、何とか形にすることができました。当日を迎えるまで上手くいくかどうか、心配と不安でいっぱいでしたが、当日は校舎内が笑顔であふれかえっています。最高の松濤祭になったと思います。大変なことがたくさんあったけど、頑張つてよかったなと思いました。こんなに良い松濤祭ができたのは、全校の皆さんや先生方が協力してくれたおかげです。本当にありがとうございます。

商品開発

商業科教諭 中村 恵美香



デパートゆにと松本井上百貨店にて販売

毎年商業科では「地元の素材を生かした商品開発」に取り組んでいます。今年度は、商品開発受講者と商業部の生徒が合同で、「地元の素材を生かした商品開発」に加え「健康を意識した商品開発」「SDGs」の3項目を掲げて商品開発に取り組みました。

松代町のある平飼養鶏場の卵を使用し『プリン』『フィナンシェ』を業者さんと話し合いを重ねて商品化しました。

今年はコロナ感染対策を講じながら、商業を学ぶ県内高校生の合同販売イベント「PARTYゆにと」や文化祭で販売することが出来ました。また、同窓会の皆様にご協力をいただいています「松高カレー」も様々な地域のイベント等で販売活動をし大好評をいただいています。

現在は、松高カレー「第二弾」の企画を進めています。ご期待ください。

令和4年度 クラブ活動大会成績

【陸上競技】

<北信総体>

山岸 翔空	砲丸投	9m92	5位	県総体出場
	円盤投	29m17	3位	県総体出場
	やり投	24m69	15位	
宮島 永真	1500m	5分48秒27		予選敗退
	400mH	1分21秒46		予選敗退
	円盤投	15m88	8位	県総体出場
高橋 恵太	800m	2分21秒26		
	1500m	4分49秒16		予選敗退
	円盤投	14m09	17位	

<県総体>

山岸 翔空	砲丸投	9m77	12位	
	円盤投	29m23	10位	
	やり投	16m01	18位	

<北信新人>

高橋 恵太	800m	2分15秒23		
	1500m	4分35秒56		予選敗退
	円盤投	16m87	12位	

<県新人>

山岸 翔空	砲丸投	9m77	12位	
	円盤投	29m23	10位	
	やり投	16m01	18位	

【野球】

春季高校野球北信大会 2回戦 12対13更級農(延長13回)

選手権長野県大会 2回戦 11対14松本深志

秋季高校野球北信大会 1回戦 4対8長野工

【バスケットボール】

<北信総体>

男子	松代 87-61 屋代南	
	松代 35-79 長野吉田	
女子	松代 79-29 長野東	
	松代 61-105 学園長野	

【テニス】

<北信総体>

男子団体	松代0-3市立長野	
男子個人	小山6-0小澤(須坂)	
	小山6-1青木(長野吉田)	3回戦進出
	小山0-6宮島(屋代)	
	金児4-6小栗(長野吉田)	
	小林0-6鷲尾(中野西)	

ダブルス

金児岸田6-3小林土屋(立志館)	
小山小林6-3羽生田玉木(中野西)	2回戦進出
金児岸田1-6高相米沢(中野西)	
小山小林1-6中島鷲尾(立志館)	

女子個人

武1-6大倉(屋代)	
伊藤1-6池田(屋代)	
鈴木0-6増田(市立長野)	
武鈴木0-6山崎五十畑(吉田)	

【バレーボール】

<北信総体>

男子	1回戦 松代2-0下高井農林	
	2回戦 松代0-2須坂創成	

女子

1回戦 松代0-2中野立志館	
<R4年度秋季長野市長杯6人制総合バレーボール大会>	
男子	

1回戦 松代0-2篠ノ井
<第75回全日本バレーボール高等学校選手権大会
長野県北信地区予選会>

1回戦 松代2-0須坂東
3位決定戦 松代0-2長野工業
<第64回須坂市長杯争奪高校男女6人制バレーボ
ール大会>

1回戦 松代0-2須坂
3位決定戦 松代2-0飯山

【柔道】

<北信総体>

男子団体(リーグ戦)

1試合目	長野俊英	1-4	勝ち
2試合目	屋代	1-3	勝ち
3試合目	長野日大	2-2	分け
4試合目	長野工業	3-2	負け

個人戦

60kg級 優勝 ベスト8

1回戦 藤森友斗 池田幸輝

66kg級 優勝 ベスト8

1回戦 吉村翔吉 猪俣秀

73kg級 3位 小林修斗 市川虹色

100kg超級 準優勝

<県総体>

男子団体

1試合目 上田千曲 0-5 勝ち

2試合目 松本第一 5-0 負け

北信越決定戦 阿 智 0-5 勝ち5位(北信越出場)

個人

60kg級 1回戦 藤森友斗 池田幸輝

66kg級 1回戦 猪俣秀 小林修斗

73kg級 1回戦 市川虹色(北信越出場)

100kg超級 3位

<北信越大会>

男子団体

1試合目 新潟第一 4-0 負け

個人

100kg超級ベスト16 市川虹色

【剣道】

<北信総体>

男子団体(トーナメント)

1試合目 長野西 1-2 勝ち

準々決勝 長野日大 3-0 負け

順位決定戦 飯山 0-0 代表戦 負け

7.8位決定戦 長野高専 2-3 勝ち 7位県大会出場

女子団体(トーナメント)

準々決勝 屋代 4-1 負け

順位決定戦 長野清泉 0-1 負け

7.8位決定戦 須坂創成 1-1 代表戦 負け 8位県大会出場

男子個人戦

出場 宮澤健斗 岩下一也 滝沢伊吹 飯森横

星澤拓歩 米澤登伊 滝沢智輝

女子個人戦

出場 永江菜々実 戸矢崎あい

<県総体>

男子団体(トーナメント)

1回戦 上田西 2-0 負け

女子団体(トーナメント)

1回戦 篠ノ井 2-0 負け

<北信新人>

男子団体戦(トーナメント)

準々決勝 長野商業 2-2 代表戦 負け

順位決定戦 長野西 2-2 本数差 負け

7.8位決定戦 須坂創成 1-1 本数差 勝ち 7位県大会出場

男子個人戦

出場 岩下一也 滝沢伊吹 飯森横 星澤拓歩

米澤登伊

女子個人戦

出場 椎名夏菜 坂詰泉

【サッカー】

<北信総体>

1回戦 松代0-2長野工業

【弓道】

<北信総体>

男子団体

1回戦 3射中 計6中

2回戦 3射中 計6中

1回戦 4射中 計8中

2回戦 4射中 計8中

男子個人 3年生1名2年生3名計4名が出場

女子個人 3年生4名2年生4名計8名が出場

【バドミントン】

<北信総体>

団体

男子予選 1回戦 松代0-3長野西

女子予選 1回戦 松代3-0長野工業高専

2回戦 松代1-3長野商業

個人ダブルス

男子3ペア出場 2ペア予選2回戦進出

女子4ペア出場 3ペア本戦進出

1回戦 荒井・中島 2-0 更級農業ペア

2回戦 荒井・中島 0-2 文化学園ペア

個人シングルス

男子6名出場 2人本戦進出

女子6名出場 2人本戦進出 1回戦 敗退

【卓球】

<北信総体>

団体 松代0-3 長野高専 敗退

個人シングルス

西村 達 1回戦不戦勝 2回戦0-3敗退

森山 陽太 1回戦0-3敗退

新村 暁生 1回戦0-3敗退

兄玉 丈翔 1回戦0-3敗退

【美術】

更級地区高等学校美術展出品 5月27日~5月31日

松清祭 作品展示

【書道】

全国書画展覧会運営委員会主催 「第45回ふれあい書道展」に出品

【商業】

長野県高等学校商業総合競技大会 珠算競技 3位

【ワープロ】

長野県高等学校商業総合競技大会 6位

【簿記】

長野県高等学校商業総合競技大会 4位

部活動を通して

柔道部 3年2組 市川 虹色

私は小学校から柔道を始め、この松代高校に入りました。中学校の頃は部活がなく、高校に入り始めて部活に入りま

した。しかし、1年生の最初の時に新型コ

ロナウイルスが流行し、満足に練習するこ

とが出来ませんでした。その中でどう強

くなるかを考えることが出来ました。そ

の為、普通に練習するよりも成長すること

が出来たと思います。そして、3年生にな

り部長を務めさせてもらいました。最初

は不安でしたが、顧問の先生や仲間を支

えられ頑張ることが出来ました。チーム一

丸となり最後の大会で北信越大会を団体

出場することが出来ました。全員が心を

1つにし、最後まで戦

えました。柔道を通

して改めて仲間の大切

さを感じることが出

来ました。北信越大会

に出場したという大き

な経験をこの先の人

生に活かしていきたい

と思います。

美術部 活動報告

2年3組 宮坂 捷太

美術部では、アクリル絵の具や油絵具

を使った絵画作品を主に制作しています。

部員1人1人が努力しながら創作活動

をしています。

今年度は更級地区展覧会、文化祭での

作品展示があり、11月には北信高校美術

展へ出品しました。

作品展に向け、今後も絵を描いていき

得意なことを突き詰

めることはもちろん、

今までやっていないこ

とも挑戦したいと考

えています。日々の部

活動を通じて美術的

能力を向上したい。

それが今の目標です。

地域を学ぶ「松代ブラ散歩」

寺めぐり・町内めぐり

1学年「総合的な探究の時間」担当教諭

今年度、1学年「総合的な探究の時間」

の学習では、松代町について理解を深める

ことを目的に「松代ブラ散歩」寺めぐり・

町内めぐり」という学年行事を実施し

ました。

5月12日(木)「春の松代ブラ散歩」では、

転入・転退職職員(敬称略)

○転退職職員

職 名	氏 名	転出先等
教 科 長	青木 修一	中野立志館(定)
校 長	松野 哲也	長野・北部
国 語	塩本 彰子	丸子修学館
社 会	柳澤 俊文	更級農業
	増田 まゆみ	北信教育事務所
	望月 ブタイ	長野日大
	野口 秀明	須坂東
数 学	塚田 智彦	須坂東
	山岸 昭善	屋代
理 科 術	吉崎 仁	篠ノ井
	宮尾 仁	長野西
保 体	川上 佳明	文大長野
	富井 万貴	筑北中
商 業	石坂 美幸	長野商業
	岸田 修一郎	退職
	鈴木 夏実	小諸商業
	丸山 宏志	上田千曲
事 務	岡沢 勝海	総合加配(市・県立)・更生相談室
	山本 紀子	長野東
	小林 浩	民間企業

○転入職員

職 名	氏 名	前任校等
教 科 長	藤澤 由夏	諏訪二葉
校 長	倉島 敏明	長野南
国 語	原 倉島	更級農業
社 会	佐原 智行	須坂創成
	増田 靖	坂城
	関屋 輝	新規採用
	小林 浩	長野商業
数 学	瀧澤 伸子	中野立志館(定)
	大野 茜	北部
理 科 術	平井 準一郎	上田千曲
	山岸 哲也	須坂東
保 体	宮本 達也	高社中
	田中 悦治	元長野東
英 語	畑山 路知子	穂高商業
	松野 淳	上田千曲
商 業	荒井 浩志	須坂創成
	小松 ひとみ	長野商業
	西澤 裕美子	池田工業
	岡澤 松代	松代中
事 務	宮下 洋	篠ノ井厚峡校

真田信之松代入部 400年記念事業について

45年卒 三田 今朝光

松代町は1622年に真田信之が信濃国上田藩より13万石で入部した後、1658年3代幸道の相統時に、分地の沼田領3万石が独立、以後十萬石として幕末まで真田家が十代にわたって北信濃を治めた。令和4年(2022年)は真田信之が松代に入部してから400年の節目を迎えることからこの記念すべき年に際し、松代では年間を通して数々の記念イベントが開催されています。文化遺産や歴史的まちなみが色濃く残る松代町を巡り、真田家の歴史を体感できます。

春は善光寺大本願雅楽会と松代雅楽会による雅楽演奏会が5月29日(日)松代文化ホールにて行われ、多くの観客が雅楽の幽玄な響きを堪能されました。また特別イベントとして、五ヶ寺共催で真田家お霊屋公開と寺宝展を開催、(長国寺・大英寺・西楽寺・林正寺・大鋒寺)普段は非公開の真田家に関する貴重な寺宝を合わせて特別公開され大反響でした。

8月には鼓舞激励響け「和太鼓・真夏の太鼓競演」2022を松代城二の丸で6団体が競演開催、お腹に響く感動にひたりました。講演会では9月10日(土)には大型ドラマ「真田丸」の時代考証を担当された平山優氏をお迎えして「真田信之と松代」の演題で講演いただきました。真田家研究の第一人者のお話は、内容も濃くてとても興味深く聞かせて頂きました。別の講演では今村翔吾氏が「村翔吾のまつり旅」と名付け直木賞の受賞のお礼行脚を行う中松代にもお寄りいただき信之への思いをお話し頂きました。

10月8日(日)は「松代藩真田十萬石まつり」4年ぶりに真田家十四代当主の馬上を先頭に関係者を含め250名の豪華絢爛な時代行列が練り歩きました。11月3日(木)には松代城跡と真田邸庭園においてライトアップが実施されました。松代城跡の石垣に真田家の家紋「六文銭」が映し出され、堀の水面に映る幻想的な太鼓門や真田邸庭園「水心秋月亭」と名付けられた庭園も幻想的にライトアップされて、日中とは違った松代城跡や真田邸を楽しむことができました。令和5年3月10日(金)・13日(月)真田信之御霊屋落慶記念特別公開が行われます。今回創建当時の姿に再現された、長国寺信之御霊屋落慶を記念して400年事業の締めくくりに開催されます。特別事業として、真田信之銅像建立事業を信之公が松代の礎を築いた功績を広く啓発し、多くの人々にその偉業を知って頂く事を目的に、地域を上げて信之公像の建立を行いました。

真田信之松代入部400年記念事業にかかわることが出来た事に感慨深い思いが湧いて来ました。最終月の令和5年3月まで400年記念事業が成功裏に終わるように楽しみながら参加し見守って行きたいと思えます。



令和5年度同窓会総会開催について

令和5年度の同窓会総会は、下記の通り開催いたします。
同窓生の皆様の多数ご参加をお待ちしております。

開催日時 令和5年6月3日(土)

開催場所・時間 「総会」 サンホール・マツシロ 午後3時～
「会員交流会」 午後4時30分～



お知らせ

同級会の助成金を支給しています。支給条件がありますので、事前に届け出てください。

詳しくはホームページをご覧になるか、同窓会事務局までお問い合わせください。

一人あたり500円(1万円を限度に)支給します。

学 校： 026-278-2044

事務局：(F兼) 026-278-2070

Eメール：matukou-dousoukai
@dune.ocn.ne.jp

同窓会費納入のお願い 一口2,000円のご協力を

同窓会活動はみなさま方の会費によってまかなわれております。会報の発行・支部活動助成・母校の学習やクラブ活動等の支援を実施しております。みなさま方のご理解とご支援をお願い申し上げます。

パソコン講習会

令和4年10月3日(月)から計10回、松代高校同窓会産業教育事業の一環としてパソコン講習会が開催されました。コロナ禍の中、今年は16名の受講者を迎え、ExcelとWordの基礎を学習いたしました。初心者から経験者まで年齢も性別も様々な方々がそれぞれの課題に一所懸命取り組んでいただきました。この経験を今後、生活の中に取り入れていただければ幸いです。最終日となった11月7日(月)には同窓会細川会長より修了証書を授与していただきました。



【弓道部へ寄贈】

令和4年2月、前同窓会長青木邦一氏より、母校弓道部に、弓一張り・巻藁矢一本・的一つが寄贈されました。同窓会としても感謝申し上げます。



編集後記

令和5年の新しい年を迎え、皆様におかれましては健やかにお過ごしのことと存じます。私たち編集委員は、同窓会員の皆様はこの会報を通じて、現在の高校の様子や同窓生の現状などをお届けし、ご自身の学生時代への思い出や松代町のことなどに想いを馳せていただければと編集にたずさわらせていただいております。編集委員の私ですら、担当するまでは、どこかの印刷屋に編集も委託しているのかと思っておりましたが、実は初老の私たちが硬くなつた頭を使つて行つております。来月号に向けて次の編集も始まります。同窓会費の納入とともに、ぜひ、皆様の投稿をお待ちしております。令和5年もどうぞよろしく願ひいたします。

〈編集委員〉

松林 正順

浅川 民枝

牧野 恵美子

相澤 徹明

三田 今朝光

岸本 敏子

〈事務局〉

小林 浩